

## 福知山HANABI実行委員会への確認事項

<b>確認事項①</b>	花火の打ち揚げ数が前年の倍となったことに伴い、打ち揚げ時間が33分となった。何か顕著な変化はあったか。
回 答	○来場者の満足度が上がった。昨年より迫力のある花火を長く楽しめたことについて好評なご意見を多く頂戴した。

<b>確認事項②</b>	打ち揚げ直前に大雨となった降雨の影響はあったか。
回 答	○花火の打上げ自体に影響はなかった。ただし、観覧席エリアへの入場者が、雨が止んだ後の打上げ30分前に集中したため、GATE2で混雑が発生した。そのため、開始時刻を20時から20時13分に遅らせることとした。

<b>確認事項③</b>	亀岡・保津川花火大会が中止となった、人の流れに変化はあったか。
回 答	○人の流れに変化は感じなかった。昨年より来場者が増加したが、そのうちの何人が保津川花火大会の中止を理由に福知山HANABI2025に来場した人なのかはわからない。

<b>確認事項④</b>	花火大会暴発や火災事故が続く中、関係機関とどのような協議がなされ、どのような対策を講じたのか。
回 答	○各地での花火大会での事故を踏まえ、8/5に消防と花火師が電話で安全性について情報交換を行った。その日の夕方、警察署にて警察、花火師、実行委員会が出席し、緊急安全対策会議を開催し、警備計画の再確認と取り得る対策について検討し、後日消防に共有を行った。花火打ち上げ筒の固定方法をさらに強化するため、鉄管を組み上げて花火筒を固定する際、通常よりも鉄管の本数を増やした。また、ロープもしっかりと固定するなどの改善を行った。コントロールセンターの場所を現地消防本部のすぐ横に変更した。

確認事項⑤	由良川の水位が下がっていると聞いたが、普段より増水しており流速もあったと思われるが、関係機関と何か協議を行ったのか。
回答	<p>○10時、11時、15時時点の福知山観測所の水位は以下のとおりであった。 10時：-1.07m、11時：-0.70m、15時：-0.27m</p> <p>○10時、11時、15時に大野ダムと直接電話で協議し、ダムの放流による水位上昇の可能性はほとんどないと情報を得た。あわせて、福知山市から14時時点の気象台の情報として、18時には大雨注意報が解除される見込みであるとの情報提供があった。</p> <p>○15時以降の水位は以下のとおりであった。</p> <p>17時：-0.39m、18時：-0.52m、19時：-0.65m、 20時：-0.74m、21時：-0.79m</p>

確認事項⑥	気象台の予測では18時頃に大雨注意報が解除されることであったが、結果は花火大会中も解除されなかった。このことについて、どの時点で関係者と協議し、開催することとなった経緯を教えてほしい。
回答	<p>○当日の14時時点で気象台の情報では、18時には大雨注意報が解除される見込みとのことであったため、事前に定めていた実施計画に基づき、実行委員会の判断で開催を決定した。</p> <p>○前日には、警報がでた場合は中止をすることを警察と確認していた。</p>